

ミクロネシア連邦チューク環礁における食事調査

*山本宗立¹・西村 知²・川西基博³

(¹鹿児島大学国際島嶼教育研究センター ²鹿児島大学法文学部 ³鹿児島大学教育学部)

Food Consumption Survey in Chuuk Atoll, Federated States of Micronesia

*Sota Yamamoto¹, Satoru Nishimura² and Motohiro Kawanishi³

(¹Research Center for the Pacific Islands, Kagoshima University, ²Faculty of Law, Economics and Humanities, Kagoshima University, ³Faculty of Education, Kagoshima University)

背景

ミクロネシア連邦では、1950年代までいわゆる「伝統的」な食生活（パンノキや芋類、バナナ、海産物など）が営まれていたが（Murai, 1954）、1960年代にアメリカ合衆国農務省が補助給食プログラムを開始して以降、「近代的」な食事（米や小麦粉、砂糖、脂肪分に富む食品、輸入加工食品など）に置き換わっていった（Englberger *et al.*, 2003）。食事の近代化に伴い、糖尿病や高血圧、心臓疾患などの重大な健康問題を抱えることになった。そのため、輸入食品と比べてカロテン類やビタミン類をより多く有する地元食材の利用、そして多様な野菜類の導入が奨励されてきた（e.g. Englberger *et al.*, 2008, 2009）。しかし、食事が「近代化」したとはいうものの、それを裏付ける詳細なデータはこれまでに発表されていない。そこで、ミクロネシア連邦チューク環礁において食事調査をおこなった。

調査地・調査方法

ミクロネシア連邦チューク州ピス島において食事調査をおこなった（図1）。2012年6月・9月に食事調査表の記入を三世帯に依頼し（表1）、2012年8月・2013年1月に調査表を回収した。調査表の項目は、主作物（米、パンノキ、*puna* (*Cyrtosperma merkusii*）、バナナ、その他）、海産物（鮮魚、干物、缶詰、その他）、肉類（精肉、缶詰）、その他（麺類、野菜）とした。各項目の頻度は、食事に出てきた回数/食事の総回数（朝・昼・晩×日数）で示した。

結果および考察

A・B世帯ではほぼ毎回米を食していたのに対し、C世帯ではその頻度が低かった（A：98.4%、B：93.3%、C：66.9%、6カ月平均、以下同様）。大部分のパンノキの収穫期が6月～8月であるため、3世帯とも7・8月は高頻度でパンノキを利用していた。パンノキの果実は保存食にもされるため、A・C世帯は9・10月に保存食の利用が多かった。パンノキの果実をあまり収穫できない11・12月は、B・C世帯の*puna*・バナナの利用頻度が高くなっていた。一方で、A世帯は11・12月もパンノキを高頻度で利用しており、パンノキの所有数・所有する品種の違いが影響している可能性がある。A世帯はサトイモや*Xanthosoma* sp.、*Alocasia* sp.（以上島内産）、キャッサバ（島外産）も利用していた（表2）。

海産物・肉類の利用頻度は6カ月間で大きな変化はなく、鮮魚（72.5%、74.7%、67.1%）、干物（38.3%、31.3%、52.4%）、魚缶詰（47.5%、27.7%、33.6%）、その他海産物（45.9%、21.7%、12.7%）、精肉（33.6%、30.1%、15.8%）、肉缶詰（29.5%、5.6%、10.2%）であった。魚以外には蛸（*kus*）や貝類（*nifares*、*anipwi*等）の利用頻度が高く、海亀や蟹（*nipwei*）も低頻度で利用されていた。肉類は島外で購入した鶏やターキーテールを利用してはいたほか、低頻度で島内産の豚や鶏、犬が食されていた。

インスタント麺の消費頻度はA：61.3%、B：41.3%、C：51.6%で、平均2回に1回は食していることが明らかとなった。A世帯の野菜の利用頻度がB・C世帯に比べて高かったが、島外で購入したタマネギ・ニンニクを少量利用する例が多かった。島内産の野菜としては、サキシマハマボウ（*pene*）の葉やかぼちゃの果実・葉、トウガン、バナナの花蕾等が利用されていた。

購入する必要のある米や缶詰、精肉、インスタント麺の消費頻度・量は、現金収入に依存していると思われる。今後頻度だけではなく量的な分析をおこなうことで、現地における食生活を栄養面・経済面から議論したいと考えている。

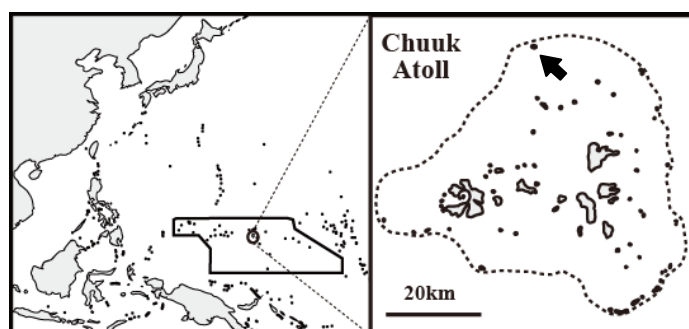


Fig. 1 Chuuk Atoll, Federated States of Micronesia (FSM).

Table 1 Basic information of three families on Piis Island, Chuuk State, FSM (data collected in 2011)

Family	Male (>15)	Female (>15)	Child (<15)	Cash income per month (US\$)
A	6	3	6	547
B	1	1	10	480
C	1	4	7	280

Table 2 Frequency (%) of food consumption on Piis Island in 2012

	July			August			September		
	A (n=78)	B (n=93)	C (n=93)	A (n=90)	B (n=90)	C (n=60)	A (n=90)	B (n=90)	C (n=84)
Crop									
Rice	100.0	91.4	52.7	100.0	95.6	62.1	100.0	98.9	60.7
Breadfruit	100.0	82.8	94.6	92.2	64.4	65.2	91.1	50.0	98.8
Puna	1.3	2.2	12.9	7.8	0.0	22.7	35.6	0.0	0.0
Banana	10.3	14.0	72.0	15.6	25.6	50.0	55.6	35.6	0.0
Others	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	18.9	0.0	0.0
Marine resources									
Fresh fish	65.4	81.7	72.0	75.6	76.7	69.7	72.2	74.4	81.0
Dried fish	32.1	17.2	52.7	15.6	41.1	42.4	18.9	45.6	45.2
Canned fish	34.6	9.7	55.9	18.9	22.2	51.5	35.6	42.2	15.5
Others	12.8	50.5	12.9	10.0	8.9	13.6	48.9	30.0	19.0
Meat									
Fresh	10.3	22.6	14.0	14.4	22.2	24.2	25.6	47.8	4.8
Canned	17.9	9.7	36.6	3.3	3.3	3.0	16.7	4.4	0.0
Others									
Noodles	41.0	29.0	60.2	26.7	32.2	59.1	55.6	48.9	69.0
Vegetable	10.3	0.0	25.8	13.3	0.0	30.3	26.7	0.0	16.7

Table 2 Continued

	October			November			December		
	A (n=93)	B (n=93)	C (n=93)	A (n=18)	B (n=90)	C (n=90)	A (n=75)	B (n=93)	C (n=30)
Crop									
Rice	92.5	92.5	71.0	100.0	90.0	73.3	100.0	91.4	93.3
Breadfruit	77.4	18.3	73.1	100.0	15.6	7.8	94.7	25.8	6.7
Puna	48.4	24.7	26.9	61.1	18.9	82.2	69.3	26.9	53.3
Banana	60.2	44.1	58.1	72.2	44.4	56.7	77.3	41.9	40.0
Others	40.9	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	26.7	0.0	0.0
Marine resources									
Fresh fish	68.8	61.3	69.9	72.2	76.7	44.4	81.3	77.4	53.3
Dried fish	52.7	15.1	66.7	61.1	27.8	52.2	72.0	41.9	40.0
Canned fish	60.2	49.5	16.1	77.8	14.4	31.1	86.7	28.0	30.0
Others	67.7	20.4	9.7	83.3	4.4	5.6	84.0	15.1	20.0
Meat									
Fresh	38.7	29.0	8.6	61.1	17.8	23.3	77.3	40.9	30.0
Canned	45.2	16.1	0.0	50.0	0.0	3.3	64.0	0.0	23.3
Others									
Noodles	79.6	64.5	35.5	100.0	24.4	22.2	98.7	48.4	86.7
Vegetable	82.8	0.0	15.1	88.9	0.0	10.0	98.7	4.3	30.0